

募集します  
この広報誌が皆様に親しまれ  
愛されるご意見やニュースを  
お寄せください。詳しくは  
8ページをご覧ください

# Eno Times

可愛地区振興会会報 エノ タイムス

2008年(平成20年)  
1月15日発行  
第6号  
可愛地区振興会  
発行責任者 総務部

## 安全・安心の地域づくりへ

### 新年あけましておめでとーございませう。

旧年中は、可愛地区振興会の行事・各事業に格別のご高配とご協力を  
いただき、全ての行事が盛会裏に開催されましたことに、こころより厚  
くお礼申し上げます。

本年も相変わりませず、ご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げ  
ます。

可愛地区振興会も組織、規約を改正し、今年には三年目を迎えます。七  
つの支部活動も年々特色ある活動が実施され、大変うれしく思っており  
ます。

振興会の基本的な目的である「身近なことからコツコツと」の精神で、  
今後とも安心で安全な地域づくりを各支部とも企画・実施していただき  
ますようお願いいたします。

会員各位のご健康とますますのご繁栄をこころよりお祈りし、新年の  
あいさつとします。

可愛地区振興会 会長 井上 正樹

目次

- 2P・・・見守り活動紹介
- 3P・・・実践活動紹介
- 4P・・・各部の活動紹介
- ～6P
- 6P・・・各支部通信
- ～9P
- 10P・・・特集記事
- ・・・今後の日程など

### 新年に思う

「人付き合いの極意」  
徳は孤ならず必ずとほの鄰あり  
訳・内容が充実して謙虚な人柄を  
築き上げれば、他人から見ても何ら  
かの魅力が感じられるようになる  
のが自然の勢いであるから、此方  
から強いて求めなくても何時の間  
にか気持ちの通じ合う仲間がひと  
りふたりと増えてくるであらう。

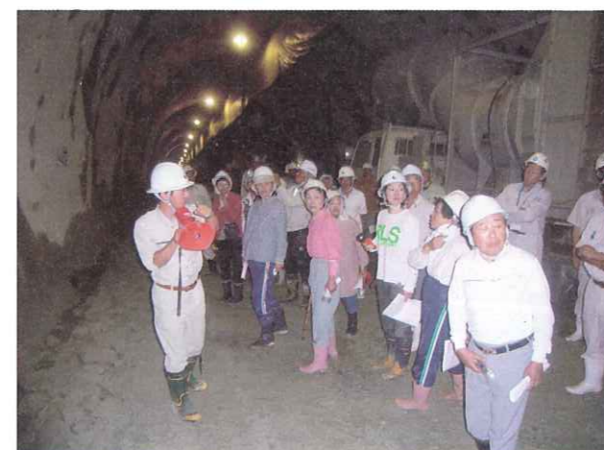
徳のある人とは思いやりの情が一  
寸深いひとりの心です。

(論語入門より)

謙虚な人柄を築き上げれば、気持ちの通じ合う仲間がふえてくる。



中馬から ← → 中馬河内へ  
平成19年2月9日に掘削を開始して7ヶ月半をかけ、去る9月18日トンネルが貫通しました。



### 地元住民の現地見学会

工事の正式名称は「県営一般  
農道整備事業 中馬地区 中馬  
トンネル」で概要は、全長三  
九五メートル、幅八・六メー  
トルです。  
トンネル工事が出た残土量は  
三四、一〇〇立方メートル(タ  
ンク二、六四〇台分)だそう  
です。  
現在、平成二年度完成を目  
指してトンネル内工事が順調に  
進んでいます。途絶えていた中  
馬河内地区と中馬地区がこの完  
成を期に明るい将来を築いてい  
くことを期待し、夢が膨らんで  
います。

### 【可愛振興会の主な行事】

今後の日程  
十九年度

- 一月五日(土)午前九時  
可愛集会所  
書初め大会
- 一月二十日(日)  
市政懇談会 園浄寺
- 三月未定  
ウォーキング大会



### あとがき

今年「子」年は、十二支の最  
初の年。「繁栄」を意味する年で  
もあります。  
可愛地区振興会も益々充実し  
た組織として繁栄成長し、こと  
が望まれてまチュウ。各地区の  
エノタイムスへの記事投稿もそ  
れぞれ特徴が出ています。次は  
どんな様子が紹介できるかニヤ。

### 「地域安心安全ステーション」として 可愛地区振興会 モデル地区は継 続中です。

同行登下校・夜間パトロール・地域安全マップ作  
成・年末警戒などこれまでと同じ形で継続してい  
きます。

へ・・・特集・・・  
【明るい未来】 中馬支部情報  
中馬トンネル貫通

中馬側からの入口



いつもありがとう いつもありがとうございます

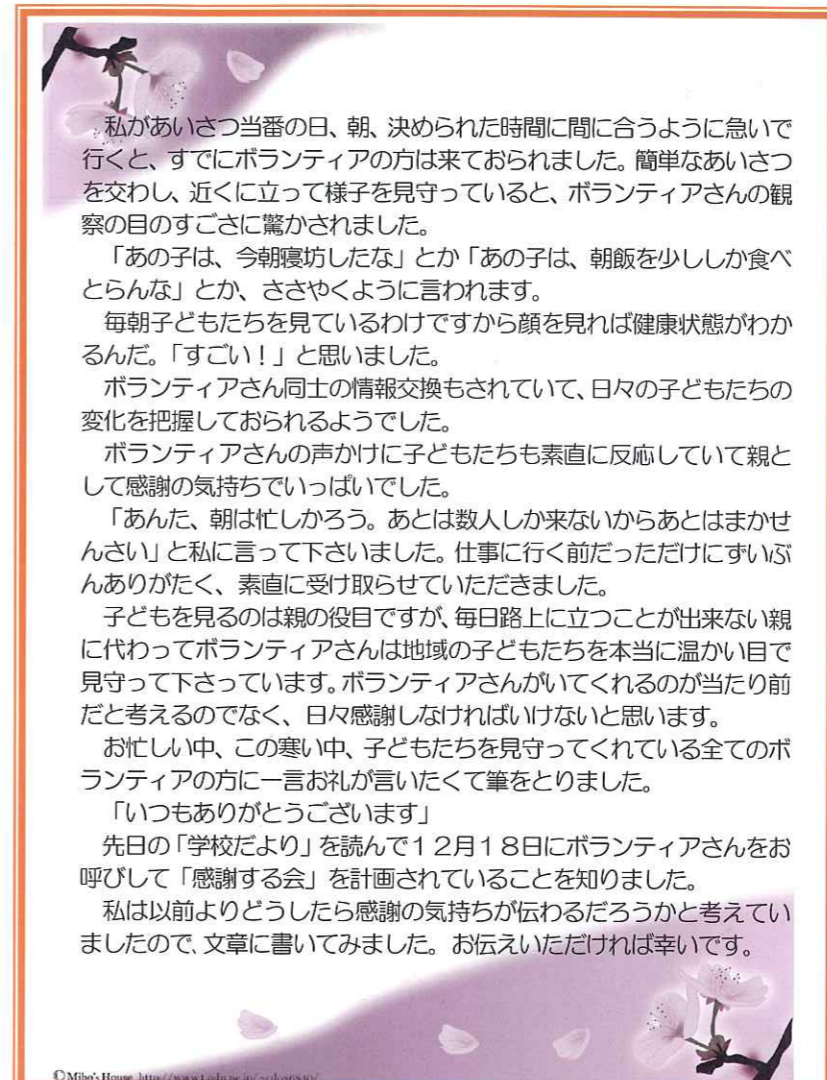
「感謝する会」から

昨年の十二月十八日可愛小学校において、子供の登下校時で見守りのボランティアの皆さんを招いて、感謝の集いがありました。

ボランティアの皆さんは、朝の寒い中、夕方のお忙しい中、いつも子供たちを暖かい目で見守っていただいています。子供たちや親はもちろん、地域の皆さんも大変感謝の気持ちでいっ



各地区に分かれて子供たち日頃の思いや紹介の交流がありました。



私があいさつ当番の日、朝、決められた時間に間に合うように急いで行くと、すでにボランティアの方は来ておられました。簡単なあいさつを交わし、近くに立って様子を見守っていると、ボランティアさんの観察の目のすこさに驚かされました。

「あの子は、今朝寝坊したな」とか「あの子は、朝飯を少ししか食べとらん」とか、ささやくように言われます。

毎朝子どもたちを見ているわけですから顔を見れば健康状態がわかるんだ。「すごい!」と思いました。

ボランティアさん同士の情報交換もされていて、日々子どもたちの変化を把握しておられるようでした。

ボランティアさんの声かけに子どもたちも素直に反応していて親として感謝の気持ちでいっぱいでした。

「あんた、朝は忙しかろう。あとは数人しか来ないからあとはまかせんさい」と私に言って下さいました。仕事に行く前だけだけにすいぶんありがたく、素直に受け取らせていただきました。

子どもを見るのは親の役目ですが、毎日路上に立つことが出来ない親に代わってボランティアさんは地域の子どもたちを本当に温かい目で見守って下さっています。ボランティアさんがいてくれるのが当たり前だと考えるのではなく、日々感謝しなければいけないと思います。

お忙しい中、この寒い中、子どもたちを見守ってくれている全てのボランティアの方に一言お礼が言いたくて筆をとりました。

「いつもありがとうございます」

先日の「学校だより」を読んで12月18日にボランティアさんをお呼びして「感謝する会」を計画されていることを知りました。

私は以前よりどうしたら感謝の気持ちが伝わるだろうかと考えていましたので、文章に書いてみました。お伝えいただければ幸いです。

はいです。上の手紙は、学校だよりも紹介がありました。父兄の方からのお手紙です。転記してご紹介をさせていただきます。



毎朝の通学にありがとうございます



つぎは、安全安心活動の実践をされた事例です。

【安全・安心】

○振り込め詐欺未然防止で

警察署より感謝状

広政真理子さん(中馬在住)

と上田ゆかりさんは勤め先の銀行から現金自動預け払い機(ATM)から送金しようとしていた女性を不振に思い、その女性に聞いたところ「息子を名乗る男から不倫をしたので、示談金が必要になった。金を振り込んだ

でくれ!という電話があった」とのこと。広政さんらは女性に息子さんに連絡を取るよう勧め、嘘だといふことが判明し詐欺を未然に食い止められました。(中国新聞より)



左が広政さん、右が上田さんですお手柄でした。

○火災の現場で住民救助

消防署より感謝状

松村 量さんと永末晃三さん

(竹原在住)は、同じ竹原地区で



松村 量さんと永末晃三さん

の家屋火災で寝たきりの老女を救助されました。老女を抱えた長男さんがベランダで立ち往生しているのを見て、松村さんと永末さんは登って助けるしかないと思い、危険を顧みずはしごをベランダにかけ救助をされました。(中国新聞より)

広島県警察本部 減らそう犯罪推進室 情報

なりすまし詐欺多発警報

～昨年1月は、16件が発生～

正月のUターンが終わったこの時期、息子さんやお孫さんになりすました詐欺の多発が予想されます。

もし、次のような電話があっても鵜呑みせず【本人確認】を必ず行い、被害にあわないようにしましょう。

息子等を名乗った犯人からの言い方例

○「のどに白い菌が入って声が変わだ」

○「携帯電話の番号を替えた」

○「この前帰った時言いづかったけど

★会社の金を横領してしまった

★不倫をして相手を妊娠させた など





毎回、音響等でお世話をいただくのは中馬の松川さんと岡本さんです。多くの機材をフルに活用して安心した音響環境を提供して頂きます。

・市政懇談会 一月二十日(日)  
児玉市長を招いて市の情勢や現状の課題についてお聞きします。  
**文化部**  
部長 松浦博幸  
手づくりの文化祭で  
見る人、演じる人、音響等の裏方、またバザー等で会場の外で活動の方、前日の準備に協力いただいた方、遊休品を提供いただいた方等多くの方の協力によって、第二十六回文化祭を盛



園児たちの元気いっぱい舞台せましと踊っての演技に、思わず拍手と歓声が!

ステージの発表では園児・児童のきびきびとそしてリズム力ある埃ノ宮神社の神祇の舞も披露していただきました。そのほか多くのグループや個人の素晴らしい発表を鑑賞することができました。

会に終えることができましたことに感謝申し上げます。



各支部から多くの力作・珍しい作品が展示され、みなさん目で食い入るように見ておられました。

展示では児童の力強い作品の数々、一般の方の工芸、絵画等素晴らしい作品、なかでも木材の性質をつましく生かした作品に目をひかれました。

いくつかの反省点もありましたが、その反省に立ちより良い文化祭にするために文化部では関係者による事前の打合せ会の充実と必要性について後日話し合い、来年度に生かしたいと思っています。



先生の指導の下、みんなで書き上げました。

また、一月五日(日)は、書初め大会を実施しました。



会場の外では、女性部によるバザーでみなさんのお腹を満足することができました。

# 各部の紹介

## 総務部

部長 土井仁司

今年の総務部の活動は、①広報誌の発行②地域安全安心ステーションモデル事業③自主防災組織の整備をめざして進めています。

③の自主防災組織の整備については、現在可愛地区全ての支部で、組織づくりに取り組んでもらっています。常友支部など、すでに先進的な活動をされているところもありますが、各支部で出来る範囲の活動内容を協議していただきながら、実際に活動できる体制づくりをお願いします。

## 体育部

部長 宮田秀登

今後、各支部の支部長さんを中心に取り組みをお願いしておりますので、ご支援ご協力を宜しくお願い致します。

今年度の活動報告を致します。

### 第三十回可愛地区運動会開催

平十九 六月三日(日)

各支部五十名以上の多数の参加を得、盛大に開催しました。



成績は左記のとおりで、中馬優勝!

1	2	3	4	5	6	7
中馬	小山	甲斐	山手	川本	竹原	常友
66	56	55	44	42	63	63



### グランドゴルフチャンピオン大会

3位入賞 常友支部!

順位 可愛地区チームの参加成績

優勝	郷野1組	16位	本谷A
2位	六日市	22位	小山桜ク
3位	常友新屋郷	24位	小山幸和会
4位	常友坂巻	12位	竹原NO1
7位	山手C		
10位	中馬ホテル		
3月予定	第四回可愛地区ウオキング大会予定		

内容後日案内します

## 振興部

部長 中田由明

花いっぱい運動 十月二十一日





福祉部

部長 船津典子

敬老会を九月十六日開催

資料 H19.8.10現在
75歳以上の人
安芸高田市内
6,654人
可愛地区
441人
当日参加193人



友愛訪問により、お弁当を届けました。(本谷・松浦秀夫さん99歳) 一昨年の撮影から

今年度、福祉部として九月の敬老会・十一月の友愛訪問事業を柱として活動しました。地域の皆様方には、ご協力頂きありがとうございます。

陰様で無事終了いたしました。



各団体による踊りや子供たちの元気な演技に皆さん目を細め笑顔満開!

女性部

部長 下土居初子

十月二十一日 会員の集い

穏やかな秋晴れの一日、可愛地区振興会会員のつどいを行いました。

参加者は男女合わせて三十名で、レクレーションコーディネーター俵さんの元気な声に導かれ、様々なゲームなどを体験して、頭の体操をしたり、童心に帰って楽しいひと時を過ごしました。



した。一緒にゲームに興じる中で会員さんの意外な一面が見えたりして、有意義な交流が図れました。



可愛小学校体育館で、頭とからだを使った楽しいゲームで、日頃の家事や洗濯を忘れみなさんいつの間にか癒しの世界へ引き込まれていました。

各支部紹介通信

各支部からの通信を載せています。それぞれの活動紹介です



常友支部

(支部長 高山哲夫)

全国大会に若い二人が相次ぎ出場

昨年九月下旬に、常友支部の

下新屋郷・桑野健太君(小四)と

近永有以(高一)さんが、それぞれ全国大会へ出場されました。



桑野君は、可愛小6年生。6月の中四国予選会で3位となり、9月の全日本選抜少年柔道大会に出場。副将として健闘されました。(体重71キロ)



近永さんは、国民体育大会「秋田わか彩国体」に県代表として水泳部門のフリーリレー(自由形)の競泳選手として出場。健闘されました。(沼田高校2年生)

若い力と未来のアスリートが可愛地区にも育っています。

皆さんであっただかい声援を!

山手支部

(支部長 田坂尚之)

特色ある地域づくりの方向性が見出せず苦労しています。

今の振興会は、合併した安芸高田市として市長の肝いりで、高宮町の川根地区を参考に始まったと思っておりますが、今の感覚は行政が行っていた一部を引き継いだ思いです。

山手支部は、新しい住民も多

く、市全体からみて衛生都市の様な立地地区です。

十月に支部独自でパットパットゴルフを企画しましたが、今年から学校施設の使用には、使用料が必要という事で、この企画は頓挫しました。

しかし、みなさんのアイデアで何とかしたいと願っています。『葉っぱビジネス』の様事が出来れば最高なんです!

めだかを飼って売るとか、地域の川や溜池に放流して...なんて事を考えたり...!

まちづくり支援センター

(市 地域振興担当課)

地域の住民自治組織、地域振興、地域住民のまちづくり参画、地域ボランティア活動などの支援をします。相談があれば、ご一報を!

クリスタルアーショ1階

(0826-42-1152)

甲福支部

(支部長 厚東哲郎)

県史蹟毛利元就誕生伝説地・福原城跡の登山道改修工事も着工してから二年目を迎え、この平成二十年春に完成予定です。



福原城跡頂上からの展望です。遠く美土里方面や吉田の郡山も見渡せます。

その作業の中でも三十数キロの擬木の背負い上げ作業の辛苦たるや並大抵のものではありませんでした。年配の方が多地域ですが、この様な骨身の折れる奉仕作業に多数の協力が得ら

れた事は皆様の地域への愛着の賜物とつくづく感じた次第です。



地域のみなさん総出での作業で、一步一步完成に近づいています。春が来るのが楽しみです。







※この事業は、特色ある地域づくりの補助金で施工されました。

■川本支部

(支部長 武永三千歳)

川本恒例のおいしい おでん

毎年、可愛地区文化祭にかかせないものが「おでん」の出店です。川本支部は、通常の役割分担とは別に、毎年出店が求め



女性軍は店頭で販売係り、男性軍は裏手で火の番と補充係りで大忙し。

られ前日からの準備や当日の販売に大忙しです。女性のパワーで男性軍も引つ張られながら楽しく続けていくことが出来ました。皆さんにも喜ばれていますのでこれからも続けていければと思います。

■中馬支部

中馬支部 宮西 達一

史跡めぐりで交流

十月二十八日(日) 昨年に続

き、今年度も地元にある史跡めぐりを実施しました。中馬地域からの参加に加え可愛地区振興会の会長さんをはじめ、各支部から多くの方々の参加を頂きました。

それぞれの史跡について、松川博さん・西岡霊鬼さんのご案内説明による感動の連続で、改めて中馬には昔は人がたくさん住み随分栄えていた地域なんだという事が解り、とても有意義な史跡めぐりとなりました。

ご参加くださった方々や、お世話を頂いた皆様に心から感謝申し上げます。

皆様からのニュースを待っています。  
各支部の支部長さんか、市役所まで。  
市役所 上下水道課(四七・二二〇六)  
新川まで



30名以上の参加で、史跡めぐりに感動の連続でした。参加者のみなさんごくろうさまでした。



「湯観音さん」や峠山八幡神社など多くの史跡・神社を案内いただき中馬の歴史を垣間見ました。

■竹原支部

(支部長 玉繁 隆)

竹原支部では、今年度特色ある地域づくりの一環として、「

ふんねて出身者の活躍

福原出身 内山清登

今村雅弘

広島県立吉田高等学校百周年を迎え

「吉田高校卒業生二人展」



去る十一月十日からクリスタルアーショ一階ホールで前記の二人展が開かれた。ふるさと出身の芸術家の作品にもしっかりと目を向けてみてはいかが。

ふれあい交流農場」を開設しました。

地域住民の交流の輪が広がればと、毎月一回の「ふれあい作業」と一緒に「ふれあい青空市」を行いました。また、十一月の作業日には、地域の皆さんの労と収穫に感謝する為、収穫祭を行い、収穫した芋での焼き芋・豚汁・輪投げ大会で、子供から大人まで楽しい一日を過ごしました。

アンケート調査の結果、九割以上の人が「住民のふれあい交流の場となった」「これから子供と積極的に参加したい」と回答や意見がありました。私たちの来年度の活動への大きな励みになり、決意を新たにしようと

ことです。

子供たちも交えて、作業に汗を流しました。



■小山支部

(支部長 小田益也)

「若き匠」の活躍

地域の拠点を改修中、若い世代が地域で活躍している。一昨年前に新居を構えた坂田木工の坂田智宏さんは、今地域の大切な財産である集会所の増改築を請け負って奮闘中である。父の影響で大工の道に進んだ「若き



匠」は設計から施行まで全てをこなし、老朽化した集会所は平成二十年の春には葬儀や仏事、コミュニティ行事や会合を快適に行える地域の拠点として蘇り、今後益々の利用に地域住民は期待を膨らませている。いつも屈託の無い笑顔で地域の中でも人気者の仕事振りには将来を担う姿が映って頼もしい限りである。